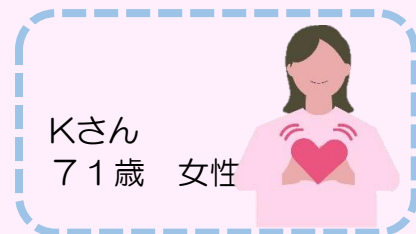


患者様の声



～手術のために山梨から池上総合病院へ～



◆山梨県 保坂メディカルクリニックから池上総合病院へ

以前より不整脈はあったのですが日常生活に支障はありませんでした。しかし2年程前から仕事をしているとキューと胸が痛くなり、目を閉じてしばらくすると治るということがありました。かかりつけの保坂メディカルクリニックでCT検査を受けたところ46mmの大動脈瘤があることがわかりました。保坂先生より手術を勧められ、大熊先生を紹介していただきました。自分が信頼している保坂先生が信頼している先生でしたので全く心配はありませんでした。破裂するかもしれないと毎日不安でいるのは嫌でしたので即答して手術を受けることにしました。

◆山梨から東京の病院で手術を受けることに不安はありませんでしたか？

家族からは「なんで遠くまで？」と言われましたが送迎してくれると伺いましたし、コーディネーターの方からすぐにお電話をいただき「わからないことがあったらいつでも電話してください」と言っていたので全く不安はありませんでした。必要なものをすぐを持ってきてもらえないと思いましたが、売場にすべて揃っていたので大丈夫でした。

◆手術から退院まで

家族への手術説明は保坂メディカルクリニックに行き、Webを使って大熊先生がしてくださいました。保坂先生も一緒に聞いていたので、後からわからないことがあっても教えていただくことができました。手術当日は先生を信頼していたので検査を受けに行く気分で望めました。手術は2時間ほどかかったそうですが、目覚めた時にはICUのベッドにいました。次の日からリハビリが始まり、日々改善していくのを感じています。手術から17日後に退院し、送迎していただき自宅に戻りました。

◆孫の成長を見守りたい

手術を決意した理由のひとつに孫の存在がありました。孫が3人いますが、まだまだ成長を見守っていきたいと思いました。退院後すぐに孫のめんどうを見るのが始まりますが、今から楽しみです。また趣味をたくさん持っているので無理をしない程度に続けていきたいと思っています。

◆感想

感謝しかありません。もうその一言です。大熊先生は私の知らないところで密にかかりつけの保坂先生と連絡をとってくださっていたようです。大熊先生が笑顔でかけてくれる一言で本当に安心しました。矢尾先生は山梨にいる主人にこまめに経過連絡をしてくださいました。スタッフの方は皆さんやさしく、よく声をかけてくださいました。今は、手術をして本当に良かったと思っています。ありがとうございました。